

## 公共施設等調査特別委員会を設置

## 人事案内



### 教育委員会委員

水戸 勘十(再任)

住所 矢吹町根宿

生年月日 昭和28年5月4日生

### 目的

町の公共施設は整備時に求められていた住民ニーズ、規模、利用方法等が時代と共に大きく変化し、また、建設から数十年が経過しており、建物及び設備の老朽化、維持管理費の増大が顕著になっている。

そこで、厳しい財政状況や少子高齢化時代に対応するため、公共施設の更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行い、財政負担の軽減、平準化を図るため、今後の公共施設のあり方について検証し、その対応策を講じる。

設置日 平成28年9月22日

委員長 薄葉好弘  
副委員長 吉田伸  
委員 議長を除く全議員

## 改選期による三鷹市議会への表敬訪問

### 三鷹中央防災公園・元気創造プラザの調査



三鷹中央防災公園・元気創造プラザ

とき 平成28年7月20日

三鷹中央防災公園・元気創造プラザは、老朽化し、耐震性に課題のある公共施設を集約、平常時は生涯学習センター、福祉センター、子ども発達支援センター等として機能し、災害時は施設全体が災害対策の拠点となる。

## 人事案内ほか



元気創造プラザ前で三鷹市議会「後藤貴光議長・岩見大三副議長」と一緒に

### ●姉妹町(矢吹町)

昭和39年に「両市町間の理解と親善を深め、経済の提携を盛んにし、特に中小企業の育成と郷土発展を策し、両住民の福祉増進に貢献する」ことを目的として、姉妹市町関係を締結した。災害時の応援協定を始めとして、青空市場での特産品販売や子ども交流会、管弦楽団交流、バレーボール交流試合など、さまざまな形での交流が行われている。

(三鷹を考える基礎用語事典より)  
※議会の交流は昭和54年からです